

# 福島県立図書館

## 要 覧



キャラクター  
ごろすけ



2019

(令和元年)

## 目 次

沿 革	1
方 針	3
建築・設備	6
管理・運営	7
調査相談	9
利用統計	9
蔵 書	10
普及事業	13
協力・支援	16
広 報	16
展 示	17
公民館図書室一覧	18
福島県の公共図書館	19

## 沿 革

<p>昭 2. 12. 県会において御大典記念県立図書館 設立を県参事会に委任を議決</p> <p>昭 3. 7. 19 県参事会において設立予算案可決</p> <p>昭 4. 2. 11 文部大臣より設立認可</p> <p style="padding-left: 2em;">4. 5 福島市立図書館の図書ならびに器具 の寄付採納</p> <p style="padding-left: 2em;">9. 元県立物産陳列館を改修、竣工</p> <p style="padding-left: 2em;">10. 14 開館式</p> <p style="padding-left: 2em;">10. 15 一般閲覧開始</p> <p>昭 12. 7. 改築のため福島市舟場町福島女子 師範学校の仮館舎に移転</p> <p>昭 16. 3. 22 本館舎内部修理の上仮館舎より移転</p> <p>昭 23. 11. 27 会津若松、郡山、平に分館設置</p> <p>昭 24. 5. 1 白河、相馬、田島に分館設置</p> <p>昭 25. 4. 1 新刊書から日本十進分類法新訂6版 により分類、著者記号を採用</p> <p style="padding-left: 2em;">7. 30 「福島県立図書館に関する条例」施行</p> <p style="padding-left: 2em;">8. 30 図書館協議会設置「福島県立図書館協 議会に関する条例」施行</p> <p style="padding-left: 2em;">9. 10 館報「あづま」創刊</p> <p>昭 26. 4. 1 一部蔵書開架式閲覧開始</p> <p style="padding-left: 2em;">10. 27 点字図書貸出開始</p> <p>昭 29. 8. 25 移動図書館車「あづま号」運行開始</p> <p style="padding-left: 2em;">12. 28 図書館新築のため旧県議会議事堂に移 転</p> <p>昭 30. 3. 15 蔵書目録第1集「郷土資料編」刊行 (以後毎年続刊)</p> <p>昭 32. 12. 25 新館舎建築起工(松木町)</p> <p>昭 33. 4. 点字図書(3,039冊)県点字図書館に 保管転換</p> <p style="padding-left: 2em;">10. 31 新館舎落成</p> <p style="padding-left: 2em;">11. 15 福島県立図書館30年史刊行</p> <p style="padding-left: 2em;">11. 25 開館式</p>	<p>昭 34. 10. 1 「福島県立図書館組織規則」施行</p> <p>昭 35. 1. 13 「福島県立図書館設置条例」施行</p> <p style="padding-left: 2em;">5. 17 移動図書館車「あづま号」更新</p> <p style="padding-left: 2em;">5. 27 第13回全国図書館大会を福島市で開催</p> <p style="padding-left: 2em;">6. 20 「福島県立図書館利用規則」「福島県立図 書館に勤務する職員の勤務時間の特例 に関する規定」及び、「福島県立図書館処 務規程」施行</p> <p>昭 36. 10. 24 佐藤文庫(戦争文献)10万点受託</p> <p>昭 39. 12. 1 「福島県立図書館処務規程」「同利用規 則」の一部改正(日曜日休館実施)</p> <p style="padding-left: 2em;">移動図書館車「小型車」購入</p> <p>昭 40. 7. 移動図書館車「小型車」購入</p> <p>昭 43. 2. 9 佐藤文庫(戦争文献)正式寄贈及び一般 資料の受託解約</p> <p>昭 44. 6. 移動図書館車「あづま号」更新</p> <p style="padding-left: 2em;">11. マイクロシステム導入</p> <p>昭 46. 4. 1 「福島県立図書館組織規則」一部改正(課 制施行)</p> <p style="padding-left: 2em;">10. 26 「福島県立図書館利用規則」一部改正</p> <p>昭 47. 4. 20 館内模様替の実施(軽読書室・談話室の 新設、貸出及び調査相談業務の分離拡 充)</p> <p style="padding-left: 2em;">6. 8 第23回北日本図書館大会を福島市で開 催</p> <p>昭 48. 7. 2 小型車更新</p> <p>昭 49. 4. 1 「福島県立図書館組織規則」一部改正</p> <p>昭 52. 3. 24 小野崎文庫(法律関係資料)寄贈</p> <p>昭 53. 1. 移動図書館車「あづま号」更新</p> <p>昭 55. 3. 20 福島県立図書館50年誌刊行</p> <p>昭 56. 4. 1 新館用資料整備5か年計画開始</p> <p>昭 57. 7. 11 新館舎建築着工(森合)</p>
---	---

昭 59.	3.	24 新館舎落成	平 14.	4.	1 「福島県立図書館組織規則」一部改正 ・4課4係を2部4チーム制に変更 ・館内利用及び館外利用の冊数を 10冊に拡大 ・インターネット用コンピュータを公開 図書室・こどものへやに設置(8台) ・電子メールによる調査相談の受付開始
	3.	30 「福島県立図書館組織規則」「同利用規則」 の改正(4課4係制、日曜開館実施)	平 15.	10.	14 情報ネットワークシステム更新
	3.	30 郡山、会津若松、白河、いわき、相馬、 田島の各分館廃止	平 16.	2.	6 横断検索システム稼働開始
	3.	31 中島文庫(文学関係ほか)、佐藤清太文庫 (教育史関係)寄贈		2.	27 小型車更新
	7.	22 新館開館		7.	22 移転20周年記念「星空ライブー音楽と ～25 朗読の夕べ」開催
昭 60.	6.	6 第36回北日本図書館大会を福島市で開催 ～7	平 16.	2.	6 横断検索システム稼働開始
昭 61.	4.	11 児童室のコンピュータ導入稼働開始		2.	27 小型車更新
	5.	22 協力車運行開始		7.	22 移転20周年記念「星空ライブー音楽と ～25 朗読の夕べ」開催
	11.	21 小型車更新		8.	1 館内LAN機器更新
昭 63.	3.	16 堀切文庫(法律関係資料)寄贈	平 17.	10.	福島県立図書館のあるべき姿「学びの 環境づくり」策定
	7.	入館者数100万人達成※		11.	入館者数500万人達成※
	10.	6 昭和63年度全国公共図書館整理部門研究 ～7 集会を福島市で開催	平 18.	1.	個人からのインターネット予約開始
	12.	12 小型車更新		10.	「福島県立図書館利用規則」一部改正に より祝日開館の実施
平 元.	7.	26 (財)日本宝くじ協会より移動図書館車 「あづま号」寄贈	平 19.	6.	14 第58回北日本図書館大会を福島市で ～15 開催
	10.	1 福島県内大学図書館間相互利用制度発足		10.	県民参加型「ロビー展示」開始
平 2.	11.	22 書庫内電動書架増設完成		11.	6 文部科学省委託事業 平成19年度 ～9 図書館地区別研修を当館で開催
平 4.	1.	入館者数200万人達成※	平 20.	3.	「県民を支える図書館」アクションプ ランの策定及び実施
	6.	4 第43回北日本図書館大会を福島市で開催 ～5		12.	図書館ボランティア活動開始
平 6.	6.	1 福島県立図書館情報ネットワーク(コン ピュータ)導入計画調査委託	平 21.	2.	28 カウンター体制の見直し(総合案内、 貸出登録、調査相談カウンターに統合)
	12.	福島県立図書館情報ネットワーク事業 基本計画策定		3.	27 監視カメラ改修
平 7.	11.	福島県立図書館情報ネットワーク事業 概要、詳細設計委託		4.	1 福島大学との図書館利用相互協力 協定に基づく運用開始
平 8.	4.	福島県立図書館情報ネットワーク事業 館内業務システム開発委託		10.	1 情報ネットワークシステム更新
	9.	26 平成8年度全国公共図書館参考事務研 究集会を福島市で開催		11.	入館者数600万人達成※
平 9.	5.	福島県立図書館情報ネットワーク事業 館外業務システム開発委託	平 22.	1.	「福島県立図書館利用規則」一部改正 (特別整理期間及び様式改正)
	5.	入館者数300万人達成※		1.	20 小型車更新
平 11.	4.	福島県立図書館情報ネットワーク事業 本稼働		4.	19 学校図書館活動支援「セット貸出」 開始
	6.	「福島県立図書館利用規則」一部改正 (開館時間延長)		6.	1 資料宅配サービス(個人)の部分実施
	7.	7 小型車更新	平 23.	3.	11 東日本大震災による被災
平 12.	4.	1 地方分権一括法の施行に伴い「福島県 立図書館設置条例」及び「福島県立図書 館利用規則」一部改正		3.	12 公開図書室天井等の損壊及び図書の散 ～7.14 乱・破損のため休館
	5.	31 第51回北日本図書館大会を福島市で ～6.1 開催		7.	15 公開図書室を除き一部開館
平 13.	8.	入館者数400万人達成※		7.	15 資料宅配サービス(個人)の全面実施
	11.	20 (財)日本宝くじ協会より移動図書館車 「あづま号」寄贈		12.	8 福島大学、県立医科大学との図書館利 用相互協力協定締結
	12.	1 館内空調設備工事のため休館 ～14.3.31	平 24.	4.	1 避難自治体(仮設住宅等)支援事業開始
				4.	20 災害復旧工事(設備)竣工
				4.	28 公開図書室利用再開、東日本大震災福 島県復興ライブラリー・子育て支援 コーナー設置

平 24.	6.	20	災害復旧工事(建築)竣工	平 28.	1.	26	美術館・図書館空調設備等改修工事竣工
	6.	30	新聞記事閲覧システム供用開始		2.	27	特殊文庫・貴重資料紹介コーナー設置本のひろばレクシオンコーナー設置
	9.		福島県内図書館間物流効率化試行事業開始		7.	27	国立国会図書館連携文化事業開催
	11.	8	北日本図書館連盟研究協議会を福島～9 市で開催		9.	13	県民のくらし応援文庫設置要綱制定
平 25.	2.	23	復興ライブラブラブブックイト発行開始	平 29.	1.	17	故長田弘氏蔵書寄贈「長田弘文庫」
	3.		福島県立図書館アクションプラン(第2次)策定及び実施		2.	5	長田弘文庫開設 記念事業を実施
	7.	5	国立国会図書館歴史的音源供用開始		4.	1	国立国会図書館職員と当館職員との相互実務研修(1名2年間・2期目)
	9.	26	ソフトバンクWi-Fiスポットの提供開始	平 30.	1.	26	電話設備更新工事竣工
平 26.	3.	28	公開図書室床修繕工事竣工		2.	16	消防設備修繕委託完了
	4.4～		移転30周年記念事業実施		3.	9	福島県立図書館アクションプラン(第3次)策定
	6.	19	第65回北日本図書館大会を福島市で～20 開催		3.	9	2階,3階来館者用トイレ洋便器交換工事竣工
	7.	4	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス供用開始		3.	16	事務棟3階天井改修工事竣工
	10.	1	情報ネットワークシステム更新		3.	20	陸屋根改修工事竣工
	11.	18	文部科学省委託事業 平成26年度図～21 書館地区別研修を当館で開催		3.	23	ハロン消火設備貯蔵容器他交換業務委託完了
平 27.	4.	1	国立国会図書館職員と当館職員との相互実務研修開始(1名2年間)		5.	20	SNS(Twitter)による情報発信の試行開始
	10.	18	入館者数700万人達成※		11.	20	ILL(相互貸借支援)機能の試行開始

※昭和59年新館移転後の入館者数

## 方針

### 福島県立図書館アクションプラン(第3次) [平成30年度～令和2年度]

#### 1 基本理念 『「知の拠点」として、 全ての県民の教育と文化の振興を図り、 ふくしまの未来をひらきます。』

福島県立図書館は、情報(資料)の提供(貸出・閲覧)やレファレンス等、県民への直接的サービスに努める他、社会(地域)や行政の課題解決に應えるため、「知の拠点」としての責務を果たします。

また、市町村立図書館(未設置自治体によっては公民館図書室等)の円滑な活動を支援するため、情報(資料)を体系的に収集・保存・提供するとともに、市町村間のネットワーク体制の強化に努めます。そして、子どもの読書活動を推進し、未来を担う子どもたちが、人生をより深く生きる力を身に付けられるよう支援するなど、ふくしまの復興の一翼を文化面から担います。

#### 2 福島県立図書館が目指す4つの目標

「基本理念」の実現に向けて定めた、「福島県立図書館が目指す4つの目標」

##### (1) 県民のための図書館

福島県立図書館は、資料(情報)を収集し、保存し、提供することで、県民の皆さんに役立つ図書館を目指すとともに、全ての人が等しく利用できるサービス体制を目指します。

##### (2) 子どもたちの今と未来のための図書館

ふくしまの未来を担う、今とこれからの子どもたちのために、資料(情報)を収集し、保存し、伝え、子どもたちの読書活動や主体的・対話的で深い学びを支えることができる図書館を目指します。

##### (3) 市町村(図書館・公民館等)を支えるための図書館

県内市町村図書館等に対する協力・支援を充実させることにより、市町村の図書館活動を支えるとともに、ネットワーク体制を推進し、全県的な図書館活動の振興を目指します。

##### (4) ふくしまを知ることができる図書館

「ふくしま」の情報を収集し、保存し、発信することで、全ての人が、いつでも、どこからでも、「ふくしま」を知ることができる「拠点」となることを目指します。

## [令和元年度 福島県立図書館の重点方針について]

福島県立図書館は、平成 30 年を初年度とする『福島県立図書館アクションプラン（第 3 次）』（以下、「プラン」という）に掲げる「基本理念」の実現に向け、「4 つの目標」を目指して事業を推進してまいります。令和元年度は、プランの第 2 年度に当たることから、昨年度の事業の実績を踏まえ、重点事項を次のように定め、職員が一丸となって実施してまいります。

### 1 「県民のための図書館」であるために

- (1) 資料収集のための財源について研究してまいります。
- (2) 県民の幅広いニーズに応える資料を収集し、展示や二次資料の作成などにより効果的な提供に取り組みます。
- (3) レファレンス機能の充実を図るため、職員の館内研修を実施するとともに、「レファレンスマニュアル」を基に質の高いサービスの提供に努めます。また、レフェラルサービスに対応するため、専門機関等とのリンク集を見直します。
- (4) 「防災教育」及び「放射線教育」支援セット等の活用を図るとともに、震災関連資料の充実を目指します。
- (5) 障がい者サービスの強化として、サピエ図書館の運用を開始します。
- (6) 書庫の狭隘化に関する検討を開始します。

### 2 「子どもたちの今と未来のための図書館」であるために

- (1) 学校図書館に対する支援策を再検討するとともに、学校図書館活動支援セットの再編成に着手します。
- (2) 子どもが利用しやすい環境を整えるため、子ども向けホームページのリニューアルを行うとともに、子ども向け「本の調べ案内」の活用を努めます。また、ヤングアダルト世代の読書活動に積極的に取り組みます。

### 3 「市町村（図書館・公民館等）を支える図書館」であるために

- (1) 市町村の図書館・公民館図書室活動に関して、より詳細な実態の把握に努め、的確な支援策について再検討します。
- (2) デポジットライブラリー機能について継続して検討します。
- (3) 図書館システム及び LAN システムの更新に当たり、市町村等の意見を聴取し、県立図書館としての役割を担うために必要とされるサービスの強化を目指します。また、関係機関との調整を行い、円滑な更新作業を進めます。

### 4 「ふくしまを知ることができる図書館」であるために

- (1) 地域資料と貴重資料のデジタル化を計画的に進めるため、該当資料の確認調査を行います。
- (2) Web 環境を活用した情報発信を推進するため、Twitter の運用を本稼働させるとともに、「ふくしま」を知るためのリンク集を作成します。

## [令和元年度 福島県立図書館資料収集計画]

令和元年度福島県立図書館運営方針の推進を図るため、「福島県立図書館資料収集基本要綱」「福島県立図書館が目指す図書館（福島県立図書館アクションプラン第3次）」及び「東日本大震災福島県復興ライブラリー設置要綱」を踏まえ、資料整備状況を勘案し、次に掲げる資料を重点的に収集する。

### [ 一般資料 ]

- ① 大活字本等のユニバーサルデザインに対応した資料
- ② 若者向けの資料
- ③ 少子高齢化社会に対応した資料
- ④ 東日本大震災からの復興に関する資料

### [ 地域資料 ]

- ① 行政資料等の非販売資料
- ② 東日本大震災に関する資料
- ③ 所蔵されていない福島県に関する古書を含む伝統資料

### [ 児童資料 ]

#### [ こどものへや用 児童資料 ]

- ① 長年読み継がれ評価された資料
- ② 調べ学習や探求型学習に対応する資料
- ③ 中学生・高校生が将来を考える上で役立つ資料
- ④ ユニバーサルデザインや多文化に対応した資料

#### [ 児童図書研究資料 ]

- ① 子育て支援に役立つ資料
- ② 学校図書館で参考となる資料
- ③ 子どもの読書や読書環境に関する資料

### [ 逐次刊行資料 ]

- ① 各分野にわたり長年保存、分担保存している資料の継続収集
- ② 各分野で調査相談にも活用できる資料を体系的に継続収集

### [ 市町村支援資料 ]

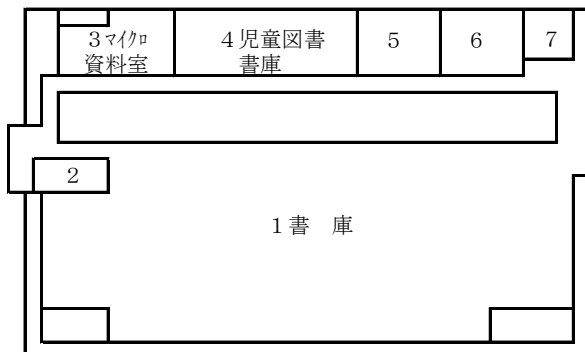
- ① 受賞作品等、評価や話題性の高い新刊資料
- ② 県内の学校図書館の活動を支援し、児童・生徒の課題解決に役立つ資料
- ③ 過疎地域、中山間地域の活性化に役立つ資料

# 建築・設備

## ■建築の概要

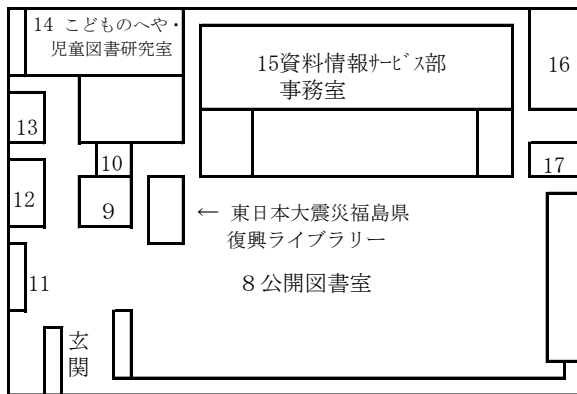
- |   |                         |
|---|-------------------------|
| 1. 設計：株式会社 石本建築事務所                      | 4. 建物構造：鉄骨鉄筋コンクリート造 3階建 |
| 2. 施行：株式会社 大林組仙台支社                      | 5. 工事費：32億円             |
| 3. 敷地面積：60,500 m <sup>2</sup> (県立美術館併置) | 6. 工期：着工 昭和57年7月11日     |
| 建築面積：3,871.7 m <sup>2</sup> (本館棟)       | 完工 昭和59年3月24日           |
| 139.38 m <sup>2</sup> (車庫棟)             |                         |
| 延床面積：9,156.86 m <sup>2</sup>            |                         |

## ■平面図



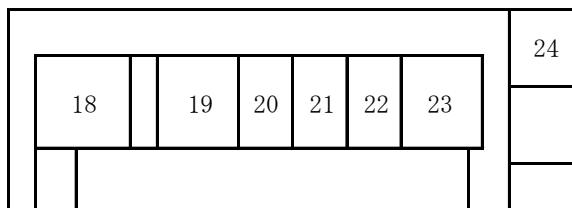
### 1 階

1 書庫	2,105.2 m <sup>2</sup>
2 視聴覚資料保存庫	60.3
3 マイクロ資料室	78.3
4 児童図書書庫	175.4
5 団体貸出室	80.0
6 貸出準備室	83.4
7 サービスヤード	40.1



### 2 階

8 公開図書室	2,156.9 m <sup>2</sup>
9 視聴覚資料室	71.4
10 親と子の休憩室	8.0
11 展示コーナー	20.0
12 軽読書・子育て支援コーナー	64.1
13 対面朗読室	18.0
14 こどものへや・児童図書研究室	229.6
15 資料情報サービス部事務室	243.3
16 視聴覚ライブラリー	43.6
17 救護室	10.0

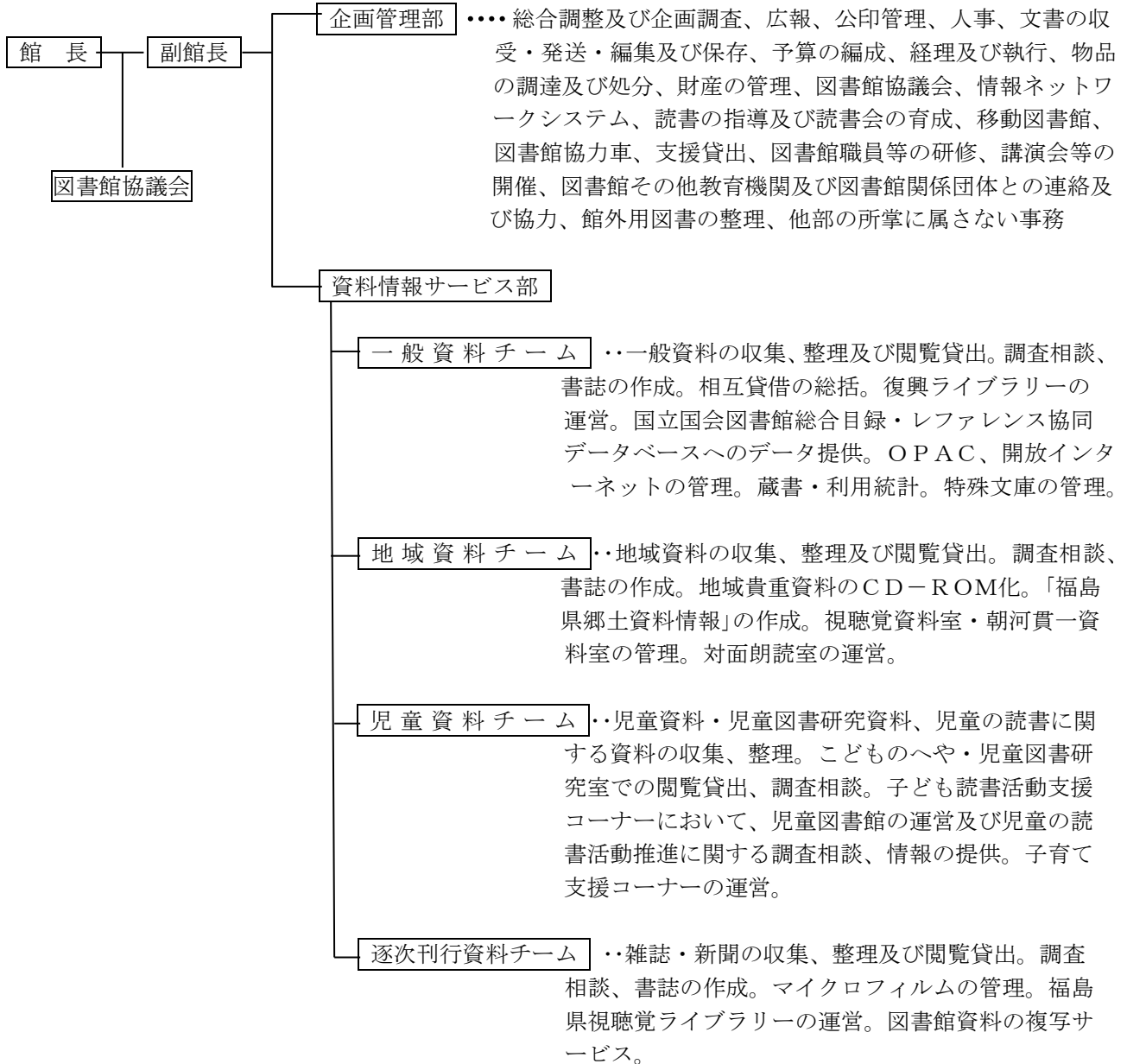


### 3 階

18 第1研修室	128.7 m <sup>2</sup>
19 第2研修室	82.2
20 会議室	58.8
21 館長室	39.2
22 副館長室	39.2
23 企画管理部事務室	82.3
24 情報管理室	80.0

# 管理・運営

## 1. 組織・機構



## 2. 職員配置

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

職 部	館長	副館長	主幹兼部長	総括司書兼部長	主任主査	専門司書	主査	主任司書	副主任主査	副主任司書	主事	司書	専門員	嘱託員	臨時事務	補助員	計
館長	1																1
副館長		1															1
企画管理部			1		1	1	2	1	1	1		1	1	1			11
資料情報サービス部				1		3		8		1		7					20
計	1	1	1	1	1	4	2	6	1	4	0	7	1	1	0		33



### 3. 図書館協議会

図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関である。

[設置根拠：図書館法第14条第2項及び福島県立図書館協議会に関する条例第1条]

委員10名、任期2年

#### 委員

任 期（平成29年10月21日～令和元年10月20日）

区 分	氏 名	所 属 団 体 等 名 (役職名)
学 識 経 験 者	◎ 佐 藤 佐 敏	福島大学 人間発達文化学類 (教授)
	三 瓶 千 香 子	桜の聖母短期大学 キャリア教養学科 (准教授)
	佐 藤 克 也	株式会社福島民報社 (編集局 文化部長)
	菊 池 克 彦	福島民友新聞社株式会社 (編集局長)
	東 山 京 子	公募
	金 澤 一 成	公募
家庭教育 関係者	矢 吹 貴 美	福島県家庭教育インストラクター連絡協議会
社会教育 関係者	宮 崎 亜 古	福島県公共図書館協会 (田村市図書館長)
学校教育 関係者	○ 佐 藤 秀 美	福島県高等学校長協会 (福島県立相馬東高等学校長)
	吉 田 ひ と み	福島県中学校長会 (磐梯町立磐梯中学校長)

◎会長 ○副会長 ※名簿の所属団体等名は就任時のものです。

### 4. 予算の概要 (令和元年度)

項 目	金 額 (千円)	内 容
運 営 費	10,872	1. 図書館協議会経費 2. 運営事務経費 3. 施設管理経費 4. 県立図書館 (司書) の実務研修 5. 建築基準法第12条点検 (防火設備)
資 料 費	29,587	1. 資料購入経費 2. 資料用消耗品経費
東日本大震災福島県復興 ライブラリー事業費	8,261	1. 震災・原発事故関連資料購入経費 2. 避難自治体支援事業経費
協 力 事 業 費	2,102	1. 移動図書館 (あづま号) 運営経費 2. 図書館協力車事業経費 3. 図書館職員 (司書) 研修会経費
施 設 等 整 備 費	34,969	1. 図書館情報ネットワーク事業経費
(新) 図書館主催事業	640	1. 図書館地区別研修事業経費 2. 朝河貫一博士から学ぶふくしまの未来事業
(新) 施設整備事業	43,311	1. 陸屋根修繕工事
(新) 非構造部材減災化事業	10,366	1. 図書館エレベーター減災化工事設計委託
(新) IT環境整備事業	3,086	1. 業務用パソコンの購入
計	143,194	

## 調査相談

県民などからよせられる質問（日常生活の中での疑問、仕事上の調査・研究に必要な資料等）に対して、所蔵資料及び関係機関の協力を得て回答している。

これらの問い合わせは、来館をはじめ、電話、文書、ファックス、電子メール、移動図書館でも受け付けている。

### 1. 予約サービス

利用したい資料が貸出中のときや、未所蔵のときは、予約することができる。未所蔵の資料は他館から借りるか、資料収集方針に基づき購入して提供している。

### 2. 相互貸借

当館で所蔵していない資料を全国の図書館から借用して提供している。また、他館からの依頼に応じて貸し出しも行っている。

### 3. 複写

当館所蔵資料に限り、著作権法で認められている範囲内で複写等のサービスを行っている。

### 4. 二次資料

調査・研究に必要な資料や情報を検索するのに役立つための補助資料として、「福島県郷土資料情報」、「本の森への道しるべ」等を作成している。

## 利用統計

(平成30年度)

表1-1 入館者数

開館日数	286日
入館者数	174,034人
(1日平均)	609人

表1-2 同上・推移 (人)

平成28年度	平成29年度	平成30年度
167,650	164,502	174,034

表2-1 館外個人貸出登録者数  
(登録有効期間3年) (人)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
新規	3,130	3,169	3,128	9,427
更新者	1,459	1,408	1,530	4,397
合計	4,589	4,577	4,658	13,824

表2-2 同上・推移 (人)

平成28年度	平成29年度	平成30年度
13,993	13,733	13,824

表3-1 館外個人貸出利用状況

分類別	冊数(冊)	構成比(%)
総記	2,404	1.6
哲学・宗教	4,718	3.0
歴史・地理	7,616	4.9
社会科学	11,461	7.4

分類別	冊数(冊)	構成比(%)
自然科学	7,335	4.7
工学・工業	7,216	4.6
産業	3,663	2.4
芸術	8,308	5.3
語学	1,310	0.8
文学	21,619	13.9
地域資料	8,305	5.3
新聞雑誌	7,549	4.9
小計	91,504	58.8
児童	64,046	41.2
合計	155,550	100.0

表3-2 同上・推移

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
冊数(冊)	140,037	150,699	155,550
延べ人数(人)	38,237	39,979	41,513

表4-1 特別貸出状況

貸出先	件数(件)	冊数(冊)
官公庁関係	4	21
図書館その他	12	148
会社・事業所	23	153
報道関係	0	0
学校	100	111
合計	139	433

表4-2 同上・推移 (冊)

平成28年度	平成29年度	平成30年度
828	755	433

表5-1 複写利用状況

件数(件)	枚数(枚)
4,168	48,507

表5-2 同上・推移 (枚)

平成28年度	平成29年度	平成30年度
51,548	49,297	48,507

表6-1 調査相談件数 (件)

区分	口頭	電話	文書	FAX	電子メール	小計
一般・地域・逐刊資料	7,065	1,287	15	28	177	8,572
児童資料	3,333	43	0	0	1	3,377
合計	10,398	1,330	15	28	178	11,949

表6-2 同上・推移 (件)

平成28年度	平成29年度	平成30年度
11,473	12,074	11,949

表7-1 インターネット閲覧席利用状況 (人)

区分	一般	児童	合計
人数	6,181	29	6,210

表7-2 同上・推移 (人)

平成28年度	平成29年度	平成30年度
6,603	6,067	6,210

表8 ホームページアクセス件数 (件)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
トップページ	194,853	270,257	317,481
蔵書検索	510,541	529,594	655,110
横断検索	396,175	374,626	501,635
デジタルライブラリー	4,677	3,880	5,036
こどものへや	3,480	3,383	2,651
利用案内	14,634	14,595	20,362

表9-1 相互貸借状況 (件・冊)

区分	県内		県外		合計	
	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数
貸出	1,035	5,171	456	703	1,491	5,874
借用	133	178	78	90	211	268
小計	1,168	5,349	534	793	1,702	6,142

表9-2 同上・推移 (冊)

平成28年度	平成29年度	平成30年度
5,819	5,555	6,142

表10 遠隔地返却冊数・推移 (冊)

平成28年度	平成29年度	平成30年度
6,551	6,865	7,578

(利用者が来館し、直接貸出しを受けた資料を県内公立図書館に返却した冊数)

表11 資料宅配サービス(個人) (件・冊)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
貸出件数	31	23	17
貸出冊数	227	147	98

表12 受取館指定サービス利用状況 H29.8~ (件・冊)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
貸出件数	—	223	396
貸出冊数	—	736	1,134

表13 移動図書館(あづま号) 貸出冊数・推移(冊)

平成28年度	平成29年度	平成30年度
23,026	23,506	26,786

表14 市町村・学校への協力支援貸出冊数(冊)

平成28年度	平成29年度	平成30年度
6,563	11,232	10,512

(平成19年度より学校への「支援貸出」、平成22年度より学校への「セット貸出」を開始)

表15 新聞記事閲覧システム利用状況(件)

平成28年度	平成29年度	平成30年度
350	396	396

## 蔵書

### 1. 資料

#### (1) 館内用資料

館内用の資料は、一般資料、地域(郷土)資料、児童資料からなり、資料収集方針に基づき広く収集している。特に蔵書構成の適正化を図るため、資料収集調整委員会を設けている。平成30年度の受け入れ冊数は表16-1、蔵書統計は表18のとおりである。

#### ア. 地域資料

福島県に関する資料で、県史や市町村史、県人の伝記をはじめ教育・自然・産業・芸術・文学・行政資料等幅広い分野を網羅的に収集している。

#### イ. 新聞・雑誌

平成30年度に受け入れた新聞・雑誌は表17-1のとおりである

#### ウ. 特殊文庫(五十音順)

- 朝河貫一資料 約2,800点  
二本松市出身の歴史学者故朝河貫一氏関係の書簡類を中心とするコレクション。
- 井筒文庫 271冊  
故井筒平氏(福島市)が収集した犬(動物)に関する文献を主とする。
- 長田弘文庫 8,519冊  
詩人の故長田弘氏(福島市)の全蔵書8,396冊と著作物123冊。
- 小野崎文庫 13,500冊  
弁護士の故小野崎正明氏(福島市)の蔵書(法律関係、判例集等)。
- 佐藤清太文庫 4,358冊  
下郷町出身で広島大学教授であった故佐藤清太氏の蔵書で、漢籍と教育学に関する文献。
- 佐藤文庫 13,378冊  
故佐藤伝吉氏(郡山市)が65年にわたって収集した戦争に関する記録や文献で日清・日露戦争関係が充実している。
- 信田文庫 約2,400冊  
信田純男氏寄贈の社会科学関係文献。
- 中島文庫 8,105冊  
仏文学者、評論家の故中島健蔵氏の蔵書で、文学書を中心に中国・南方関係等。
- 福島県詩人文庫 約2,500冊  
詩人の故高橋新二氏(福島市)より寄贈された詩関係資料を中心とする文庫。
- 放江文庫 849冊  
福島民友新聞記者として活躍した故富士崎放江氏が生涯をかけて収集した蔵書。  
内容は江戸期の文芸随筆を主とする。
- 堀切文庫 7,274冊  
弁護士の故堀切真一郎氏(福島市)の寄贈による法律関係図書。

エ. 児童資料

市町村のモデルとして、また調査館として、その機能が十分発揮できるよう幅広く収集している。

オ. 東日本大震災福島県復興ライブラリー

東日本大震災関連資料を「東日本大震災福島県復興ライブラリー」として開設し、地震・津波、福島第一原発事故、体験記、放射線・除染、復興・防災等のテーマ別に資料を収集している。  
12,316 タイトル(H31.3.11 現在)

カ. 県民のくらし応援文庫

県民が抱える課題の解決に役立つ図書を整備することを目的に、平成28年度に創設した寄贈制度。平成30年度までに、延べ16団体(企業)から合計2,235冊の寄贈を受けている。

(2) 館外用図書

移動図書館等、館外のサービス用に利用する図書で、文学書、実用書、児童書等からなっている。

平成30年度の受入れ冊数は表16-1のとおりである。

2. その他

働きながら学ぶ人々の手助けとして、中央大学及び法政大学の通信教育用テキストをそろえ学習の便を図っている。

表16-1 資料受入状況 (冊)

区分	購入	寄贈・他	計
一般資料	5,404	2,640	8,044
地域・行政資料	1,111	3,927	5,038
児童資料	2,259	417	2,676
児童図書研究資料	411	54	465
市町村支援資料	1,085	1,341	2,426
計	10,270	8,379	18,649

表16-2 同上・推移 (冊)

平成28年度	平成29年度	平成30年度
28,080	19,700	18,649

表17-1 新聞・雑誌受入れ状況 (種)

区分	購入	寄贈・他	計
新聞	25	57	82
雑誌	240	829	1,069
官報等	3	0	3
合計	268	886	1,154

表17-2 同上・推移 (種)

平成28年度	平成29年度	平成30年度
1,141	1,112	1,154

表18 蔵書統計(資料別・分類別)

(冊)

分類(区分)	29年度 累計	30年度 増加	30年度 除籍	利用 替え	30年度 累計	
一般資料	0 総記	32,195	386	7	25	32,599
	1 哲学	25,923	399	34	-1	26,287
	2 歴史	64,315	1,005	11	2	65,311
	3 社会科学	105,973	2,030	93	-2	107,908
	4 自然科学	36,876	928	591	1	37,214
	5 工学・工業	35,682	766	6	24	36,466
	6 産業	28,542	490	12	5	29,025
	7 芸術	40,822	796	26	1	41,593
	8 語学	9,494	152	12	0	9,634
	9 文学	92,503	1,092	11	12	93,596
計	472,325	8,044	803	67	479,633	
地域資料	0 総記	17,987	422	0	0	18,409
	1 哲学	2,714	43	0	0	2,757
	2 歴史	37,650	868	6	6	38,518
	3 社会科学	65,455	1,411	2	1	66,865
	4 自然科学	9,886	236	3	0	10,119
	5 工学・工業	14,395	706	8	1	15,094
	6 産業	21,937	397	1	1	22,334
	7 芸術	16,798	407	1	1	17,205
	8 語学	918	8	0	0	926
	9 文学	28,167	540	1	1	28,707
計	215,907	5,038	22	11	220,934	
児童資料	研究資料	36,521	465	2	-6	36,978
	児童図書	113,928	2,676	113	2,512	119,003
	計	150,449	3,141	115	2,506	155,981
逐次刊行物	雑誌	165,345	4,959	269	0	170,035
	新聞(合本)	15,454	110	0	0	15,564
	新聞記事 ファイル	3,830	2	0	0	3,832
	計	184,629	5,071	269	0	189,431
特殊文庫	70,272	0	0	0	70,272	
館内用計	1,093,582	21,294	1,209	2,584	1,116,251	
市町村支援 (館外用)	66,499	2,426	3,955	-2,584	62,386	
合計	1,160,081	23,720	5,164	0	1,178,637	

表 1 9 デジタル資料所蔵状況(主なもの)

資料名	内 容
福島民報	明治 25 年 8 月－平成 14 年 7 月
福島民報「会津版」	昭和 25 年 2 月－昭和 27 年 12 月
福島民報「炭坑版」	昭和 23 年 5 月－昭和 27 年 8 月
福島民報「浜通版」	昭和 23 年 5 月－昭和 27 年 12 月
福島民報 「磐城夕刊」	昭和 18 年 1 月－昭和 19 年 1 月
福島民報 「大郡山版」	昭和 43 年 1 月－昭和 43 年 3 月
福島民友「県北版」	昭和 43 年 4 月－昭和 46 年 12 月
福島民友	昭和 50 年 1 月－昭和 52 年 12 月
錦絵一覧 (福島県関係)	「相馬妙見祭・野馬追之図」等、福島県関係錦絵 18 タイトル 22 枚
栗子隧道十二景「栗嶺奇観」	明治 14 年に菅原白竜が描いた栗子隧道の彩色画 12 枚
延享二年丑二月 信達騒動訴状の写	延享 2 年(1745 年)伊達郡、信夫郡の農民が福島藩役所へ出した訴状の写
福島県下諸景写真 会津方部土木事業 の景※	県令・三島通庸による会津方部の大規模な土木工事の様子を収めた写真 37 枚
福島県道路風景画 帖	上記※工事を記録として残すため高橋由一が描いた会津三方道路を含めた沿道の風景や工事の様子等の絵 53 枚
磐梯山噴火写真	明治 21 年の磐梯山噴火直後を、仙台の写真師遠藤陸郎が撮影した写真 25 枚
伊達郡各村地図	江戸末期から明治初期に描かれた彩色絵地図 94 枚 作者不明
郡村農具ノ図	明治 5～16 年に大蔵省に福島県が提出した農具の報告書 安達郡・安積郡・白河岩瀬郡の農具絵図
日清戦史 「写真集」	明治 28 年に出版された小川一真、原田庄左衛門が撮影した、「日清戦争写真図 上・下巻」等
日清戦史 「草案集」	明治 27～28 年に記述された草案。朝鮮王宮占領事件の全容が記された資料
福島県写真帖	明治 41 年の東宮行啓を記念して、福島県が編集した県内各地の 52 枚の写真
磐城岩代両国全図	明治 11 年に製作された、福島県内全域の地図と 8 箇所之城下図等
福島県管内全図	明治 20 年に製作された、福島県内全域の地図 人口や戸数なども掲載
福島県鳥瞰図一覧	大正から昭和初期にかけて刊行された、観光案内 8 点 鳥瞰図による当時の様子を伝える貴重な資料
明治の国絵図 (福島県関係)	明治初期に政府から交付された国絵図
郷土誌 (福島県関係)	上真野村、小高町、高平村、駒嶺村、金房村、新館大須村、日立木村、八澤村、新地村

表 2 0 マイクロフィルム等所蔵状況(主なもの)

資料名	内 容
毎日新聞	明治 5 年 2 月－昭和 37 年 12 月
福島民報	明治 25 年 9 月－昭和 63 年 12 月
福島民友	明治 32 年 11 月－昭和 61 年 12 月
福島新聞	明治 15 年 11 月－昭和 12 年 12 月
福島日々新聞	大正 3 年 5 月－大正 11 年 8 月
福島毎日新聞	大正 14 年 11 月－昭和 6 年 1 月
府県史料・福島県	旧若松県史・元白河県史・旧磐前県史・磐前県日誌稿
明治年間府県統計集成	明治 9 年 11 月－明治 45 年
大正・昭和年間 府県 統計書集成・福島県	大正 2 年－昭和 17 年
後藤新平文書	須賀川時代・相馬事件
上杉文書	会津/戊辰役等
佐藤文庫	日清戦史
福島県の養蚕関係	福島県養蚕業一斑等
Kan'ichiAsakawa apers	朝河貫一関係
フランゲ文庫新聞コレクション	福島県の部
フランゲ文庫雑誌コレクション	福島県の部
郡是・町村是資料 マイクロ版集成	福島県是資料等
郡誌 マイクロ版集 成 福島 1	福島県内の郡誌

# 普及事業

事業名	時期	開催場所	令和元年度事業計画	平成 30 年度事業実績
福島県図書館 職員研修会  初任者  専門	R1. 5. 24  R1.12. 6	福島県立図書館	図書館業務の向上と職員の資質のかん養を図ることを目的とする。 (初任者) 図書館・公民館・司書教諭等学校図書館担当職員の初任者を対象に、図書館活動の基本について研修。円滑な運営と活動の活性化を促進する。 (専門) 新たな課題やサービスに対して、より専門的な知識の習得を図る。	H30. 5. 25(初任者) 福島県立図書館 参加者 99 名 講義「図書館の意義と基本について」 講師 福島県教育庁義務教育課 指導主事 川野邊勝也 氏 H30. 11. 16(専門) 福島県立図書館 参加者 33 名 講義「障害者差別解消法を踏まえ、改めて考える図書館サービス」 講師 専修大学 教授 野口武悟 氏
福島県内図書館 初任者職員 実務研修	R1. 6. 20-21	福島県立図書館	県内図書館職員の資質の向上を図ることを目的に、福島県立図書館を会場に、初任者の実務研修を実施する。	H30. 6. 21-22 福島県立図書館 参加者 6 名 講義「福島県の図書館事情・図書館と著作権・危機管理」 講師 福島県立図書館職員 実務 県立図書館各担当
福島県図書館 研究集会 (福島県公共図書館協会事業) *平成 30 年度 北日本図書館 連盟研究協議会と併催	R1. 10. 18	福島県立図書館	図書館関係者を対象に、業務研究会や情報交換等により図書館活動の振興を図ることを目的とする。	H30. 10. 4-5 福島県立図書館 参加者 98 名 大会テーマ 「図書館が果たすべき社会的役割とは～復興を起点に 図書館の在り方を考える～」 事例①「東日本大震災からの復興に向けて～陸前高田市立図書館の取り組み～」 報告者 陸前高田市立図書館(岩手県) 館長 戸羽亮一 氏 事例②「すべては、よりよく生きるために」 報告者 大崎市図書館(宮城県) 司書 村上さつき 氏 事例③「つながる図書館の実現に向けた取り組み～復興を起点として～」 報告者 気仙沼図書館(宮城県) 主幹(司書) 山口和江 氏 事例④「『個』をつなぐ図書館を目指して～人、町、文化の交流の広場に～」 報告者 富岡町図書館(福島県) 司書 東山恵美 氏 情勢報告 報告者 (公社)日本図書館協会 副理事長 西野一夫 氏 パネルディスカッション 司会 富士大学経済学部教授 早川光彦 氏 パネラー 事例報告者(上記) (公社)日本図書館協会 図書館災害対策委員会 委員 川島宏 氏
子どもの本が つなぐスマイル プロジェクト  ※事業は平成 30 年度で終了				震災で被災して心が傷ついている子どもたちや親たちが本とのふれあいを通して心を癒やしてもらうため、読み聞かせなどを行うフェスティバルを開催した。(平成 26 年度からの継続事業) H30. 8. 6 相馬市民会館 参加者 70 名 テーマ「絵本はともだち」 講演「おはなしかい いっしょにね」 講師 幼児教育専門家 藤田浩子氏 H30. 11. 4 福島県立図書館 参加者 72 名 テーマ「本はともだち」 講演「ブックトーク」 講師 (公財)東京子ども図書館 理事 杉山さく子 氏

事業名	時 期	開催場所	令和元年度事業計画	平成 30 年度事業実績
ふくしまの未来をひらく図書館事業  朝河貫一博士から学ぶ震災復興事業		福島県立図書館 展示コーナー・講堂など		今年度没後 70 年を迎えた本県出身の国際的歴史学者・朝河貫一博士（1873-1948）の功績を称え、「朝河貫一没後 70 年記念事業」として下記の各種事業を実施した。  1 当館ホームページ「郷土の偉人・朝河貫一没後 70 年」を 4 月より開設  2 企画展「海を渡ったサムライ～朝河貫一没後 70 年記念展」の開催 開催期間 H30. 6. 8-9. 5 展示期間中の来館状況 入館者数 55, 143 名（1 日平均 716 名）  オープニングセレモニーの実施 開催日・会場：平成 30 年 6 月 8 日（金） 午前 11 時 エントランスホール 出席者：朝河貫一博士顕彰協会 代表理事 矢吹晋氏（横浜市立大学名誉教授）、朝河貫一博士顕彰協会 事務局長 糠澤修一氏（福島テレビ代表取締役会長）、早稲田大学文学学術院教授 甚野尚志氏 福島県教育長 鈴木淳一 等 21 名  図書館員によるギャラリートーク 担当職員による展示資料解説を 3 回実施 合計参加者 66 名  3 記念講演会 H30. 6. 9 福島県立図書館 参加者 168 名 講演「ふくしまから世界へ～国際人・朝河貫一のあゆみ～」 講師 早稲田大学文学学術院 教授 甚野尚志 氏  4 『朝河貫一資料目録』改訂版の発行 書簡内容の解説等を加え 1992 年発行の大幅な改訂版  刊行記念講演会 H31. 2. 23 福島県立図書館 参加者 82 名 講演「書簡からみた朝河貫一の歩み」 講師 早稲田大学文学学術院 教授 甚野尚志 氏
朝河貫一博士から学ぶふくしまの未来	R 1. 7. 14	福島県立図書館 講堂	講演会 「朝河貫一が文通したアメリカ人の女性たち-福島県立図書館所蔵の書簡から-」 講師 早稲田大学文学学術院 教授 甚野尚志 氏	
おはなしかい・子ども向け講座	年 4 回	福島県立図書館	0 歳から 3 歳くらいまでの幼児とその保護者を対象に、絵本を読み聞かせたり、わらべうたを歌ったり、手あそびを行う。	H30. 7. 21 「アートなおはなしかい」 「イラストレーター安西水丸」展 （県立美術館との連携）参加者 23 名 H30. 7. 25、7. 26 「こども図書館探偵」 参加者 11 人 H30. 9. 8 子ども向け講座「実験でせまる！ふくしまの火山～磐梯山・吾妻山～」 （磐梯山噴火記念館との連携）参加者 32 名 H30. 12. 1 「クリスマス・ミステリーツアー」 （小学校低学年まで・小学校高学年・中学生向けおはなしかい）参加者 46 人

事業名	時 期	開催場所	令和元年度事業計画	平成 30 年度事業実績
ちいさなおはなしかい	毎月 第 2 木曜日 (8 月を除く)	福島県立 図書館	0 歳から 3 歳くらいまでの幼児とその保護者を対象に、絵本を読み聞かせたり、わらべうたを歌ったり、手あそびを行う。	H30. 7. 12, 8. 9「ちいさなおはなしかいスペシャル」「イラストレーター安西水丸」展 (県立美術館との連携) 参加者 72 名 ほか、4 月 12 日, 5 月 10 日, 6 月 14 日, 9 月 13 日, 10 月 11 日, 11 月 8 日, 12 月 13 日, 1 月 10 日, 3 月 14 日に実施。参加者 262 人
文化情報発信 事業	講演会 R1. 7. 14  ふくしまを知る連続講座 第 1 回 R1. 6. 16 第 2 回 R1. 6. 23 第 3 回 R1. 10 月 第 4 回 R1. 11 月  県民講座 第 1 回 R1. 5. 25 第 2 回 R1. 6. 22 第 3 回 R1. 8 月	福島県立 図書館	県内公共図書館及び公民館図書室等、図書館関係施設職員の資質の向上を図るため、講演会や講座を実施することで、幅広い知識の習得を目指す。また、一般県民に対しても扉を開放し、図書館としての情報発信に努め、地域文化の進展に寄与する。	講演会 (第 1 回) H30. 6. 9 福島県立図書館 参加者 168 名 講演「ふくしまから世界へ ～国際人・朝河貫一のあゆみ～」 講師 早稲田大学文学学術院 教授 甚野尚志 氏 (第 2 回) H31. 2. 23 福島県立図書館 参加者 82 名 講演「書簡からみた朝河貫一の歩み」 講師 早稲田大学文学学術院 教授 甚野尚志 氏  福島を知る連続講座 (第 1 回) H30. 4. 22 福島県立図書館 参加者 60 名 講座「磐梯山の噴火から 130 年 ～世界の岩なだれの中の磐梯山～」 講師 磐梯山噴火記念館 館長 佐藤公 氏 (第 2 回) H30. 5. 13 福島県立図書館 参加者 23 名 講座「被災地の文化財 ～双葉高校史学部の奇跡～!」 講師 双葉町教育委員会 吉野高光 氏 (第 3 回) H30. 10. 6 福島県立図書館 参加者 61 名 講座「県南の戊辰戦争～白河を中心に～」 講師 白河歴史民俗資料館 専門学芸員 内野 豊大氏 (第 4 回) H30. 10. 21 福島県立図書館 参加者 57 名 講座「福島の戊辰戦争～大藩の狭間で 揺れ動く小藩の悲哀～」 講師 福島市史編纂室 守谷早苗 氏 (第 5 回) H30. 11. 25 福島県立図書館 参加者 94 名 講座「士(さむらい)たちの戊辰戦争」 講師 福島県歴史資料館 専門学芸員 山田英明 氏  県民講座 H31. 2. 24 福島県立図書館 参加者 55 名 講座「終活入門～その日に備える遺言、 エンディングノート～」 講師 福島県弁護士会 駒田晋一 氏
福島県公共図書館・公民館図書室実態調査 (資料発行事業)	R1. 7		県内公共図書館及び公民館図書室の実態調査を行い、図書館活動普及のための資料として作成する。(ホームページに掲載)	県内公共図書館及び公民館図書室の実態調査を行い、図書館活動普及のための資料として作成した。(H30. 7 ホームページに掲載)



## 協力・支援

事業名	令和元年度事業計画	平成30年度事業実績
移動図書館 (あづま号)	県内の図書館未設置町村を巡回し、資料支援の他、読書施設の運営相談を行い、図書館活動の促進を図る。また、特別支援学校及び震災による避難自治体等への巡回も行う。	延べ日数 74日 貸出町村数 25市町村 (他5団体) 貸出冊数 26,786冊
市町村への貸出	県内市町村立図書館・公民館等、読書施設に図書館活動の充実を図るため、求めに応じて5,000冊以内の資料を1年間貸し出し、活動の側面的支援を行う。	7市町村(延べ) 貸出冊数 8,630冊
図書館資料の譲与	県内市町村教育委員会及び高等学校を対象に、受入から10年を経た市町村支援用資料を無償譲与し、蔵書の充実・強化のための支援を行うとともに、小学校や保育所、幼稚園等の施設を対象に「図書リサイクル会」を開催し、施設の資料を補完する。	7団体 2,131冊
学校図書館活動支援貸出	県内高等学校及び県立特別支援学校(県立盲学校を除く)の図書館活動の充実を図るため、求めに応じて1,000冊以内の資料を1年間貸し出し、活動の側面的支援を行う。	実績なし
学校図書館活動支援用セット貸出	県内の児童・生徒の学びの環境づくりを支援するため、学校図書館の充実を図ることを目的に、資料を118タイトル(277セット)編成し貸出を行う。	16校(団体) 貸出セット数 44セット 貸出冊数 1,882冊
協力事業	県内の市町村図書館及び図書館建設準備自治体を巡回し、情報の収集と提供、運営に関する相談事務を行うとともに、協力貸出(市町村間の相互貸借を含む)資料の搬送業務を行う。	巡回館33館(16コース)
図書館見学の受け入れ	幼稚園、学校等からの申し込みにより、図書館の施設見学、利用案内、読み聞かせ等を行う。	見学団体 児童11件/一般7件 見学者数 児童538人/一般368人 職場体験(中学生)7校・10名
講師派遣	図書館関係機関の読書推進のため講師を務める。	派遣件数 13件 派遣職員数 13名

## 広 報

◆ ホームページによる発信 <https://www.library.fks.ed.jp/>

広く県民に図書館業務を周知し、理解を深め、利活用を促進するため、広報活動を行っている。

### ◆ 広報誌の発行

#### 1. 館報「あづま」

県内の図書館・公民館図書室の参考となる情報と一般県民が読んで役に立ち、おもしろい情報を掲載する。

#### 2. 福島県立図書館だより

館報を補うものとし、資料紹介や行事案内、図書館利用方法などを掲載する。

#### 3. 児童図書研究室ニュース

児童サービスに関する情報を県内の図書館・公民館に提供する。

#### 4. LITTLE BIG

10代の子どもたちに読書案内を行う。

#### 5. 本の森への道しるべ

関心の高いテーマについて、当館の資料からお探しの資料を見つけるためのガイドとして作成する。

#### 6. 福島県郷土資料情報

郷土文献の研究情報誌。

#### 7. 新聞でみる県内の動き

地元新聞にみる原発関連見出し一覧を平成23年3月分より作成している。

#### 8. 本はともだち 福島を知る 福島を伝える

子どもたちが福島について調べるときに参考になる本や情報を紹介したブックガイドを発行する。

# 展 示

事業名	令和元年度事業計画	平成 30 年度事業実績
<p><b>企画展示</b></p> <p>(当館入口の展示コーナーにおいてテーマに沿った資料の企画展示を行う事業)</p>	<p>『「フィンランドの子どもの本～フィンランドと日本の外交樹立 100 周年～」』 R1. 5. 10～6. 5 フィンランドの作家による児童文学作品を展示</p> <p>『はま・なか・あいづ再生史 -遺跡に残された生活環境再生へのあしあと-』 R1. 6. 7～7. 3 まほろん（福島県文化財センター白河館）による展示 県内 3 地区の遺跡から、人々の復興の歴史を紹介</p> <p>『レオナルド・ダ・ヴィンチ 芸術と科学の融合 ～没後 500 年～』 R1. 7. 5～9. 4 ルネサンス期を代表する画家レオナルド・ダ・ヴィンチの絵画資料を展示</p> <p>『観光ガイドブック展（仮）』 R1. 9. 6～10. 2 県内の昔の観光ガイドや絵図等を展示</p> <p>『奥会津の古文書 -三島町・金山町・昭和村を中心に-』 R1. 10. 4～11. 6 福島県歴史資料館所蔵の貴重資料の展示 古文書で奥会津の生活を紹介</p> <p>『福島の偉人「三浦謹之助博士」』 R1. 11. 12～12/4 伊達市保原歴史文化資料館による展示 宮内省御用掛医師として明治天皇や大正天皇を診察したことでも知られる、医師三浦謹之助に関する展示</p> <p>『新しい時代を伝える新聞・雑誌展』 R1. 12. 6～R2. 2. 11 新元号に変わった時のことや時代の転換期となるような出来事を伝えた資料を展示</p> <p>『東日本大震災関連資料の展示（仮）』 R2. 2. 20～4. 1</p>	<p>『小さな人たちのためにー雑誌「赤い鳥」創刊 100 年ー』 H30. 4. 6～4. 30 1918 年 7 月 1 日～1936 年 8 月の雑誌「赤い鳥」復刻版の展示</p> <p>『被災地の文化財 双葉高校史学部の歩み』 H30. 5. 3～6. 6 まほろん（福島県文化財センター白河館）による展示 双葉高校史学部の軌跡を辿りながら、被災地の文化財を紹介</p> <p>『海を渡ったサムライ～朝河貫一没後 70 年記念展～』 H30. 6. 8～9. 5 朝河貫一関連貴重資料の展示</p> <p>『世界の岩なだれ展～セントヘレンズと磐梯山を中心に～』 H30. 9. 7～10. 3 磐梯山噴火記念館による磐梯山噴火 130 年に関連した展示</p> <p>『幕末の風 ～戊辰 150 年～』 H30. 10. 5～10. 31 当館所蔵の戊辰戦争関連資料の展示</p> <p>『村人たちの戊辰戦争』 H30. 11. 2～12. 5 福島県歴史資料館所蔵の関連貴重資料の展示 戊辰戦争時における村人たちの生き方を紹介</p> <p>『受賞図書展』 H30. 12. 7～H31. 2. 11 ノーベル文学賞や日本の文学賞等、様々な文学賞の受賞作品を展示</p> <p>『さようなら平成』 H31. 2. 23～R1. 5. 8 改元にあわせ、平成の 30 年間に飾ったさまざまな出来事を紹介した新聞・雑誌を展示</p>

公民館図書室一覧

※図書館未設置自治体の図書室関係施設

館名	郵便番号	住所	電話番号	FAX番号
桑折町中央公民館分室	969-1643	伊達郡桑折町大字谷地字道下6-1	024-582-5388	024-582-5388
国見町観月台文化センター	969-1761	伊達郡国見町大字藤田字観月台15	024-585-2676	024-585-2707
川俣町中央公民館	960-1463	伊達郡川俣町字樋ノ口11	024-565-2434	024-565-2436
あだたらふるさとホール	969-1302	安達郡大玉村玉井字西庵183	0243-48-2569	0243-48-4810
天栄村生涯学習センター 文化の森てんえい	962-0503	岩瀬郡天栄村大字下松本字原畑66	0248-82-2504	0248-82-2127
玉川村公民館	963-6312	石川郡玉川村大字小高字大谷地71	0247-57-4632	0247-57-4686
平田村中央公民館	963-8205	石川郡平田村大字永田字切田158-5	0247-55-2131	0247-55-3367
西郷村中央公民館	961-8501	西白河郡西郷村大字熊倉字折口原76-1	0248-25-2755	0248-25-2756
中島村生涯学習センター 輝ら	961-0102	西白河郡中島村大字滑津字二ツ山28-10	0248-52-2503	0248-52-3005
北塩原村公民館	966-0402	耶麻郡北塩原村大字大塩字下六郎屋敷2134	0241-23-5236	0241-33-2522
西会津公民館 (西会津中学校図書館)	969-4402	耶麻郡西会津町尾野本字新森野87	0241-48-1153	0241-48-1153
磐梯町中央公民館	969-3301	耶麻郡磐梯町大字磐梯字仁渡1018	0242-73-2017	0242-73-2449
会津坂下町中央公民館	969-6545	河沼郡会津坂下町字五反田1310-3	0242-83-3010	0242-83-4498
湯川村公民館	969-3544	河沼郡湯川村大字清水田字長瀬17	0241-27-4107	0241-27-8826
やないづふれあい館 (柳津町中央公民館)	969-7201	河沼郡柳津町大字柳津字下平乙242-2	0241-42-3511	0241-42-3591
三島町公民館	969-7511	大沼郡三島町大字宮下字宮下350	0241-48-5599	0241-48-5544
金山町中央公民館	968-0011	大沼郡金山町大字川口字谷地393	0241-54-5333	0241-54-5377
昭和村公民館	968-0103	大沼郡昭和村大字下中津川字住吉415	0241-57-2114	0241-58-1010
グリーンプラザ ・田沼文蔵記念館	969-5345	南会津郡下郷町大字塩生字大石1000	0241-67-3251	0241-67-3251
檜枝岐村公民館	967-0525	南会津郡檜枝岐村字下ノ原887-2	0241-75-2342	0241-75-2300
只見振興センター	968-0421	南会津郡只見町大字只見字宮前1390	0241-82-2141	0241-82-2142
飯館村交流センター「ふれ愛館」	960-1801	相馬郡飯館村草野字大師堂17番地	0244-42-0072	0244-42-0860
広野町図書室	979-0408	双葉郡広野町中央台1-1	0240-27-3244	0240-27-2015
檜葉町コミュニティセンター	979-0696	双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5-6	0240-25-2111	0240-25-1100
川内村公民館	979-1201	双葉郡川内村大字上川内字小山平15	0240-38-3806	0240-38-3807
葛尾村公民館	979-1602	双葉郡葛尾村大字落合字落合16	0240-29-2008	0240-29-2123

福島県の公共図書館

図書館名	郵便番号	住 所	館 長 名
福島県立図書館	〒960-8003	福島市森合字西養山 1	杉浦 孝幸
福島市立図書館 〃 西口ライブラリー 〃 子どもライブラリー	〒960-8018 〒960-8053 〒960-8044	福島市松木町 1-1 福島市三河南町 1-20 福島市早稲町 1-1	二瓶 光人
二本松市立二本松図書館 〃 岩代図書館	〒964-0917 〒964-0313	二本松市本町一丁目 102 二本松市小浜字藤町 242	松川 哲夫 菊地 秀子
伊達市立図書館	〒960-0502	伊達市箱崎字川端 7	佐藤 洋一
本宮市立しらさわ夢図書館	〒969-1203	本宮市白岩字堤崎 500	鈴木 雅文
郡山市中央図書館 〃 希望ヶ丘図書館 〃 安積図書館 〃 富久山図書館	〒963-8876 〒963-8035 〒963-0107 〒963-8061	郡山市麓山一丁目 5-25 郡山市希望ヶ丘 1-5 郡山市安積一丁目 38 郡山市富久山町福原字泉崎 181-1	熊坂 則男 大島 恵子 菊地 高之 芦名 匡
須賀川市中央図書館 〃 長沼図書館 〃 岩瀬図書館	〒962-0845 〒962-0203 〒962-0302	須賀川市中町 4-1 須賀川市長沼字金町 85 須賀川市柱田字中地前 22	西澤 俊邦 二瓶 喜真 橋本 公夫
田村市図書館 〃 滝根分館 〃 大越分館 〃 都路分館 〃 常葉分館	〒963-4312 〒963-3602 〒963-4192 〒963-4701 〒963-4602	田村市船引町船引字扇田 19 田村市滝根町神俣字町 48-1 田村市大越町上大越字水神宮 62-1 田村市都路町古道字本町 33-4 田村市常葉町常葉字町裏 1	渡辺 義英
白河市立図書館 〃 東図書館 〃 表郷図書館 〃 大信図書館	〒961-0957 〒961-0303 〒961-0416 〒969-0309	白河市道場小路 96-5 白河市東釜子字狐内 47 白河市表郷金山字長者久保 2 白河市大信町屋字沢田 25	田中 伸哉 小川原昭美 田子 重夫 佐川 庄司
会津若松市立会津図書館	〒965-0871	会津若松市栄町 3-50	小林 浩治
喜多方市立図書館	〒966-0822	喜多方市字柳原 7503-1	須藤 薫
相馬市図書館	〒976-0042	相馬市中村字塚ノ町 65-16	半谷 和宏
南相馬市立中央図書館 〃 小高図書館 〃 鹿島図書館	〒975-0004 〒979-2124 〒979-2333	南相馬市原町区旭町二丁目 7-1 南相馬市小高区本町二丁目 89-1 南相馬市鹿島区寺内字迎田 22-1	堀川 信浩
いわき市立いわき総合図書館 〃 小名浜図書館 〃 勿来図書館 〃 常磐図書館 〃 内郷図書館 〃 四倉図書館	〒970-8026 〒971-8166 〒974-8261 〒972-8318 〒973-8403 〒979-0201	いわき市平字田町 120 いわき市小名浜愛宕上 7-2 いわき市植田町南町一丁目 2-2 いわき市常磐関船町作田 1-1 いわき市内郷綴町榎下 40-1 いわき市四倉町字東一丁目 50	夏井 芳徳 大平 智美 助川 洋一 四倉 歩 馬目 康史 植田 正剛
鏡石町図書館	〒969-0404	岩瀬郡鏡石町旭町 440-6	石山 晃司
石川町立図書館	〒963-7852	石川郡石川町字関根 165	佐川 正美
浅川町立あさかわ図書館	〒963-6217	石川郡浅川町大字箕輪字山敷田 75	相樂 久美子
古殿町図書館	〒963-8304	石川郡古殿町大字松川字横川 235	矢吹 昭雄
三春町民図書館	〒963-7759	田村郡三春町字大町 12-1	渡辺 貞子
小野町ふるさと文化の館	〒963-3401	田村郡小野町大字小野新町字中通 2	西牧 泰弘
矢吹町図書館	〒969-0271	西白河郡矢吹町小松 481	佐藤 寛子
泉崎図書館	〒969-0101	西白河郡泉崎村大字泉崎字館 24-9	緑川 利昭
棚倉町立図書館	〒963-6131	東白川郡棚倉町大字棚倉字新町 21-1	藤田 昌美
矢祭もったいない図書館	〒963-5118	東白川郡矢祭町大字東館字石田 25	緑川 宏子
塙町立図書館	〒963-5405	東白川郡塙町大字塙字栄町 68-6	金澤 祐介
鮫川村図書館	〒963-8401	東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿 64-1	渡邊 敬
猪苗代町図書館	〒969-3123	耶麻郡猪苗代町字古城町 132-7	古川 一昭
会津美里町図書館	〒969-6292	大沼郡会津美里町字新布才地 1	福田 富美代
南会津町図書館	〒967-0004	南会津郡南会津町田島字宮本東 22	遠藤 知樹
新地町図書館	〒979-2702	相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田 40-1	渡部 和秋
富岡町図書館	〒979-1192	双葉郡富岡町大字本岡字玉塚 622-1	安倍 敬子
大熊町図書館（教育総務課）	〒965-0873	会津若松市追手町 2-41（会津若松出張所）	—
双葉町図書館（教育総務課）	〒979-1471	双葉郡双葉町大字長塚字鬼木 1	—
浪江町図書館（生涯学習係）	〒979-1521	双葉郡浪江町大字権現堂字矢沢町 6-1	柴野 一志
公益財団法人金森和心会 クローバー子供図書館	〒963-8851	郡山市開成六丁目 346-1	山本 寿々子

R1. 5. 7 現在 福島県の自治体数は全部で 59(13 市 31 町 15 村)。うち 33(13 市 18 町 2 村)の自治体に図書館がある。

市町村立図書館(地区館・分館 (上記一覧に郡山市中央図書館の 13 分館は表記せず) を含む)68+県立 1+私立 1(クローバー) = 70 館

休館日は、原則として週及び月単位のもの掲載 【例】月末の週の水曜日→末水 月の初日または月の末日→初、末 第1木曜日→1木

電話番号	FAX番号	休館日	開館時間
(024)535-3220	(024)536-4787	月/1木	9:30～19:00(火～金) 9:30～17:30(土日祝)
(024)531-6551	(024)531-5507	火/末	9:30～19:00(月・水～土) 9:30～17:30(日祝)
(024)525-4023	(024)525-4028	火/末	9:30～19:00(月・水～土) 9:30～18:00(日祝)
(024)526-4200	(024)526-4210	火	9:30～19:00
(0243)23-5082	(0243)23-5500	月/末	9:30～18:30(火～金) 9:00～17:00(土日祝)
(0243)55-3255	(0243)55-3242	月/末/祝	10:00～18:00(火～金) 9:00～17:00(土日)
(024)551-2132	(024)551-2137	月	9:00～19:00(火～土) 9:00～17:00(日祝)
(0243)44-2112	(0243)44-4284	月	9:30～20:00(火～土) 9:30～17:00(日祝)
(024)923-6601	(024)923-6615	月/末	9:30～19:00(5月～11月の火～土) 9:30～17:00(日祝)
(024)961-1600	(024)961-1501	金/祝/年度末日	9:30～18:00(12月～4月の火～金) 9:30～17:00(土日祝)
(024)946-8850	(024)946-8393	〃	〃
(024)921-0030	(024)921-0202	〃	〃
(0248)75-3309	(0248)75-4014	火	9:00～20:00(月水～土) 9:00～18:00(日祝)
(0248)67-2138	(0248)77-1512	月/末木/祝	10:00～18:00
(0248)65-3549	(0248)65-3591	月/末金/祝	10:00～18:00(火～金) 10:00～17:00(土日)
(0247)82-1001	(0247)82-1291	月	10:00～19:00(火～金) 10:00～17:00(土日祝)
(0247)78-2001	(0247)78-2159	〃	〃
(0247)79-2161	(0247)79-2162	〃	〃
(0247)75-2063	(0247)75-2210	〃	〃
(0247)77-2013	(0247)77-2056	〃	〃
(0248)23-3250	(0248)23-4090	月/1水	10:00～20:00(火～金) 9:30～18:00(土日祝)
(0248)34-1130	(0248)34-1148	火/末/祝	10:00～18:00
(0248)32-4784	(0248)32-4788	火/1水/祝	〃
(0248)46-3614	(0248)46-3702	月/1水/祝	〃
(0242)22-4711	(0242)22-4702	末	9:00～19:00(月～土) 9:00～18:00(日祝)
(0241)22-1855	(0241)24-4350	月	9:30～19:00(火～金) 9:30～17:30(土日祝)
(0244)37-2630	(0244)37-2631	末	10:00～19:00(月～金) 10:00～17:00(土日祝)
(0244)23-7789	(0244)24-6986	月	9:30～20:00(火～金) 9:30～17:00(土日祝)
(0244)44-3049	(0244)44-1266	月	10:00～17:00
(0244)46-5116	(0244)46-4069	月	10:00～17:00
(0246)22-5552	(0246)22-5438	末月/元旦	10:00～21:00(月～土) 10:00～18:00(日祝)
(0246)54-9257	(0246)54-9257	3日	10:00～19:00(月～土) 10:00～18:00(日祝)
(0246)62-7431	(0246)77-1135	〃	〃
(0246)44-6218	(0246)72-0170	〃	〃
(0246)45-1030	(0246)45-1030	〃	〃
(0246)32-5980	(0246)32-5980	〃	〃
(0248)62-1288	(0248)62-1222	月/末金	9:00～19:00
(0247)26-9136	(0247)26-4992	火	10:00～18:00(月木金) 10:00～19:00(水)
(0247)36-2900	(0247)36-2902	月/祝	9:30～18:00 9:00～17:00(土日祝)
(0247)53-2305	(0247)53-2500	土/日/祝	8:30～17:15
(0247)62-3375	(0247)61-1026	月/1水/祝	10:00～18:00
(0247)72-2120	(0247)72-4500	月/末	9:30～18:30
(0248)44-3595	(0248)44-3558	月/末金	9:30～18:00
(0248)53-4779	(0248)53-4778	—	10:00～18:00
(0247)33-4342	(0247)33-4396	月	9:00～19:00
(0247)46-4646	(0247)57-7500	月	9:30～18:00
(0247)43-0808	(0247)43-4900	月	10:00～19:00(火～土) 10:00～17:00(日祝)
(0247)29-1150	(0247)29-1150	月/祝	9:30～18:00
(0242)23-7855	(0242)62-5331	月	9:00～19:00
(0242)54-2911	(0242)54-4901	火/3木	9:30～19:00(月水～金) 9:30～18:00(土日祝)
(0241)62-5522	(0241)62-0555	月/末	10:00～18:00
(0244)62-5031	(0244)62-2598	月/2日/末/祝	10:00～18:00(火～金) 10:00～17:00(土日)
(0240)21-3665	(0240)23-5225	月/祝/末	10:00～18:00
(0242)26-3844	(0242)26-3786	休館中	—
(0246)84-5210	(0248)84-5248	休館中	—
(0240)34-3941	(0240)35-5885	休館中	—
(024)932-2118	(024)932-2118	日/月/2・4土/末/祝	13:00～18:00

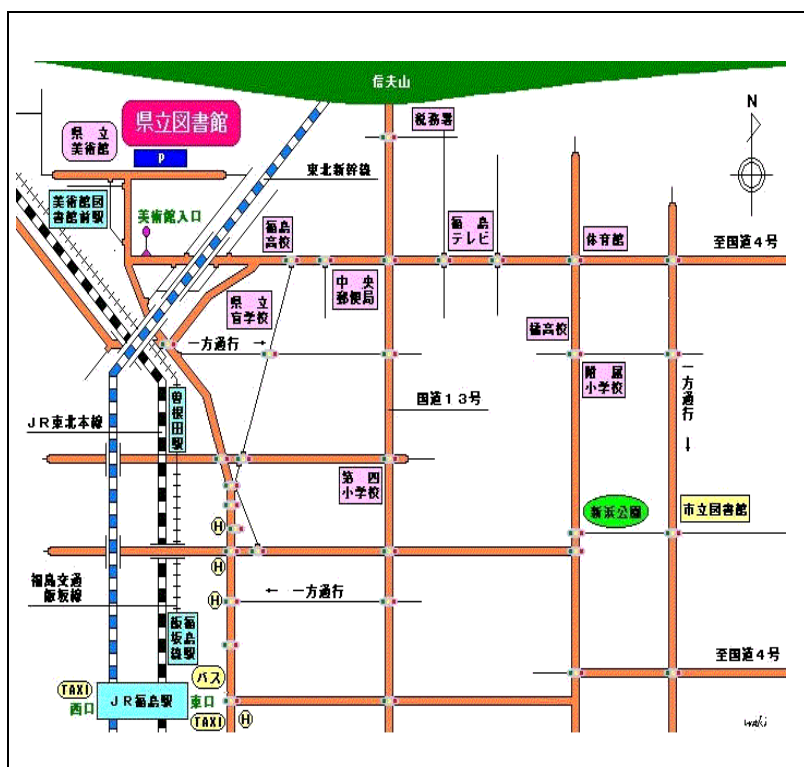
## 開館時間

- ◆午前9時30分～午後7時（火～金）
- ◆午前9時30分～午後5時30分  
（土・日・祝日及び国民の休日）

## 休館日

- ◆月曜日（祝日及び国民の休日の場合は翌日）
- ◆館内整理日 毎月の第1木曜日  
（祝日及び国民の休日を除く）
- ◆年末年始（12月28日～翌年1月4日）
- ◆図書特別整理期間（2月中旬～下旬の10日間）
- ◆その他臨時休館日

## 位置図



## 交通案内

- ◆電車利用の場合  
福島駅より：福島交通飯坂線  
美術館図書館前下車  
（徒歩2分）
- ◆バス利用の場合  
福島駅前より：福島交通市内循環  
2コース乗車  
美術館入口下車  
（徒歩2分）
- ◆タクシー利用の場合  
福島駅前より：約5分
- ◆駐車施設  
美術館と共用で普通車 150台  
自転車置場

ホームページアドレス <https://www.library.fks.ed.jp/>

## 関係機関

福島県公共図書館協会	全国公共図書館協議会
北日本図書館連盟	日本図書館協会
福島県点字図書館	福島県議会図書室
福島県内大学図書館連絡協議会	福島県歴史資料館

### 福島県立図書館要覧 令和元年度版

編集発行 **福島県立図書館**  
〒960-8003 福島市森合字西養山1番地  
TEL 024-535-3220(代)  
FAX 024-535-3226 (企画管理部)  
024-536-4787 (資料情報サービス部)  
E-mail:kikaku@library.fcs.ed.jp